

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>

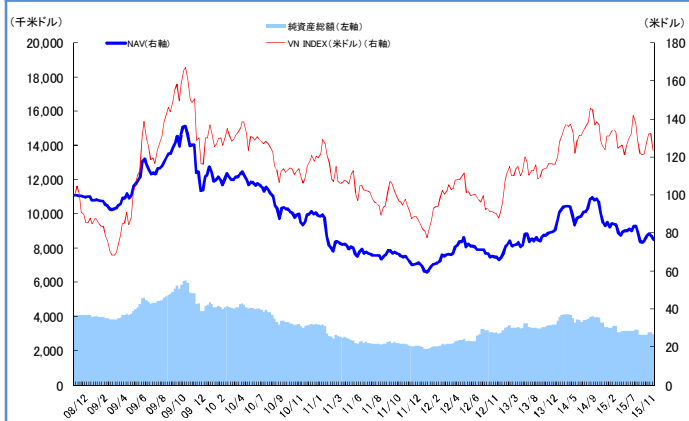


アオザイ月次レポート

15年11月 アオザイ運用実績 (15/11/30現在)

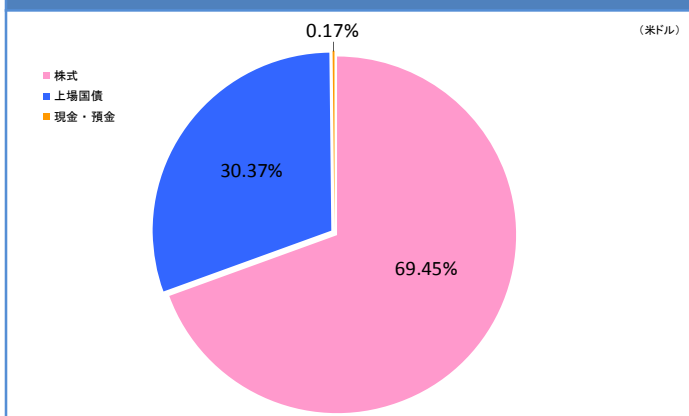
基準価額(米ドル)	
76.53	
前月比(14/10/30～)	-3.16 -3.97%
設定来(08/11/30～)	-23.47 -23.47%
年初来(14/12/31～)	-7.37 -8.78%
ファンド口数	前月比
38,785	-
ファンド純資産額(米ドル)	前月比
2,968,589	-122,207

NAVと純資産の推移 (設定来～)



※NAV(米ドルベース)、VN Index(米ドルベースを設定日100として指数化)

15年11月 組入比率(全資産) (15/11/30現在)



15年11月 組入上位銘柄(株式) (15/11/30現在)

	銘柄(コード)	市場	比率
1	ベトナムコンテナ (VSC)	V	16.13%
2	ベンチャー水産 (ABT)	V	9.05%
3	リー冷蔵電気工業(REE)	V	6.98%
4	ペトロベトナム技術サービス (PVS)	H	5.91%
5	軍隊商業株式銀行 (MBB)	V	5.35%
6	ペトロベトナム・ドリリング (PVD)	V	5.12%
7	ペトロベトナム低圧ガス販売 (PGD)	V	4.89%
8	サオバンゴム (SRC)	V	4.47%
9	ペトロベトナムガス (GAS)	V	4.44%
10	FPT (FPT)	V	4.36%
その他			33.31%
(計)			100.00%

※市場の「V」はHOSE上場銘柄、「H」はHNX上場銘柄

15年11月 組入上位セクター(株式) (15/11/30現在)

セクター	比率	
1	石油・ガス	23.55%
2	輸送・物流	16.13%
3	電力	11.02%
4	水産	10.61%
5	銀行・金融	8.12%
6	軽工業	7.93%
7	通信・IT	4.36%
8	肥料	4.09%
9	不動産開発・建設	2.90%
その他		11.30%
(計)		100.00%

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
 加入協会 日本証券業協会
 主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
 ●本資料は、信頼しうる情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価額が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



マーケットコメント

2015年11月のVN指数は、前月比5.6%下落し、573.2ポイントで引けた。

11月のベトナム株式市場は、出来高を伴いながら弱気ムードが支配した。615ポイントの上値抵抗線に達した後は、ビナムルク(VNM)、FPTコーポレーション(FPT)、ベトナムバンク(VCB)など多くのブルーチップの株価が下落し、VN指数は短期的な調整局面に入った。一日の平均出来高は前月比11.7%増の1億3200万株だった。大型株の多くが大きく下げた一方で、投機的な資金が流入したFLCグループ(FLC)やオーシャン・グループ(OGC)の株価が急騰した。特に、OGCは、子会社ブルースター社の売却により、2015年第3四半期の税引前利益が1兆5870億ドンと発表された日の株価は76%高の4,600ドンを付けた。今は株式市場の上昇を支援する材料がない。11月のベトナムのPMIは、製造業の活動が不振だったことから、引き続き50を下回った。加えて、米国の利上げが懸念材料となっている。

11月、外国人投資家は、再び純売越に転じ、純売越額は4960億ドンとなった。マッサングループ(MSN)やホアンアン・ザーライ(HAG)の売りが目立った。

11月の消費者物価指数(CPI)は前月比0.07%上昇、前年末比では、直近14年間で最も低い0.58%の上昇だった。11の構成目品のなかで9品目の価格が上昇した。下落したのは、運輸価格が0.38%、郵便・通信価格が0.1%。最も上昇率が大きかったのは、住宅・建設資材価格の0.32%だった。CPIの構成目品から除外されている金価格とUSドルの為替は、0.61%、0.31%下落した。生鮮食料品、エネルギー、医薬品・教育サービスなど政府が価格を管理しているコモディティを除いた11月のコア・インフレ率は前月比0.05%上昇、前年同月比1.72%上昇だった。

11月の銀行間金利は、期間の短い金利の上昇が目立った。第1週と第2週は、週初に銀行間金利が上昇し、週末に向けて下落する動きとなった。第2週目の銀行間金利の上昇は、2週間物の金利が前週末の2.39%から3%に上昇したことが理由だ。第2週末の翌日物の金利は2.1%(+50bps)。1週間、2週間、1ヶ月の各銀行間金利は、それぞれ2.2%(+20bps)、2.6%(+20bps)、3.2%(+10bps)となった。第3週以降は、期間の短い銀行間金利は小幅上昇したが、期間の長い物は動きがなかった。銀行が債券市場で短期資金を必要としたことが金利を上昇させた。さらに、中央銀行が3週連続で大量に資金を引き揚げ、銀行間の流動性がひっ迫したことも金利上昇要因となった。

株式指数データ (15/11/30現在)

	終値	前月末比	
VN Index	573.20	- 5.63 %	
HNX Index	80.61	- 1.97 %	
(参考)	日経平均	19747.47	+ 3.48 %
	NYダウ30種	17719.92	+ 0.32 %
	MSCI	1694.40	- 0.67 %
	MSCI EM	814.30	- 3.96 %

VN Index: ベトナム・ホーチミン証券取引所株価指数

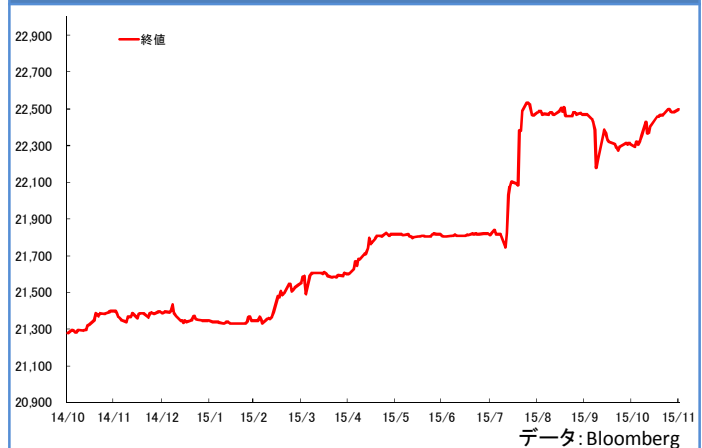
HNX Index: ベトナム・ハノイ証券取引所株価指数

MSCI: モルガン・スタンレー・ワールド株式指数

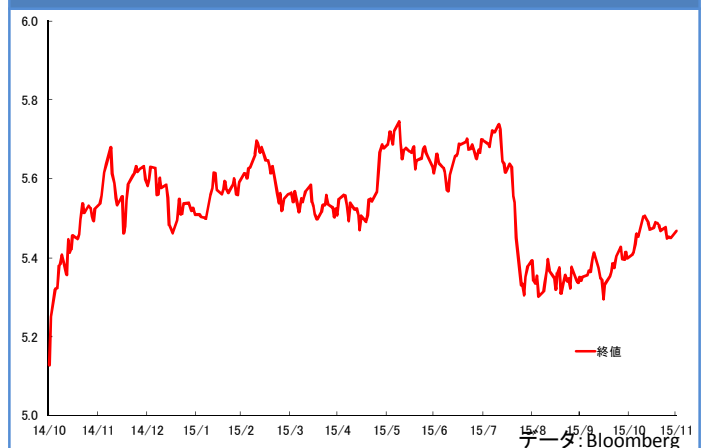
MSCI EM: モルガン・スタンレー・エマージング株式指数

データ: Bloomberg

為替推移 (VND/USD) (15/11/30現在)



為替推移 (JPY/VND × 1,000) (15/11/30現在)



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会

主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

●本資料は、信頼しうる情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



マーケット・コメント

11月の銀行間のベトナムドン・USドルの外国為替レートは、大幅に上昇した。第3週末に、ベトナム銀行が提示した為替レートは、買い気配値は22,430ドン、売り気配値は22,510ドンと、1週間前の買い気配値は22,390ドン、売り気配値は22,470ドンから40ドン上昇した。しかし自由市場では、前週の上昇後、反落しており、買い気配値は10ドン下げて22,580ドン、売り気配値は20ドン下げて22,600ドンだった。10月のFOMC会議後の声明で、12月の利上げの可能性が示唆された。イエレンFRB議長は、議会で、国内消費は堅調で米国経済も良好と証言した。年末にかけて、ドン安ドル高圧力は継続し、近い将来のドル高が起きることが懸念される。

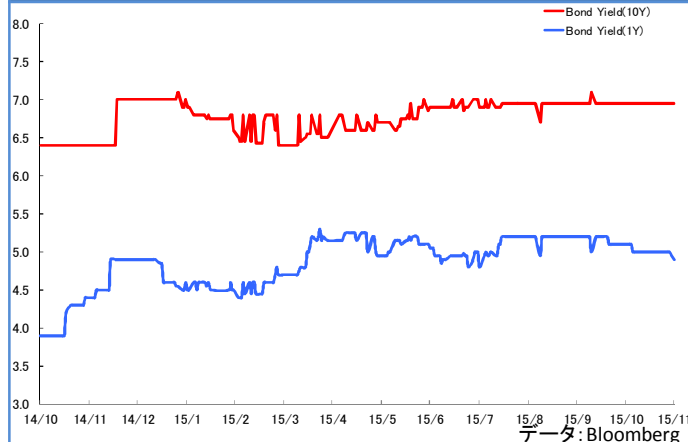
2015年11月の輸出額は前月比0.1%減の143億ドル、輸入額は同5.0%増の145億ドル、貿易収支は2億ドルの赤字と推計された。年初来11ヶ月間の貿易収支は約38億ドルの赤字と推計された。

11月の購買担当者景気指数(PMI)は49.4と、10月の50.1から小幅下落した。雇用が3月以来初めて下落し、生産コストと販売価格は更に下落した。生産量は安定しているが、新規受注数は小幅減少した。生産の拡大が続く、投資財セクターは力強さが残り、消費財と中間財は下げを記録した。世界経済が困難に直面するなか、ベトナムの製造業は不振に陥っており、力強い成長がすぐに表れることはないだろう。

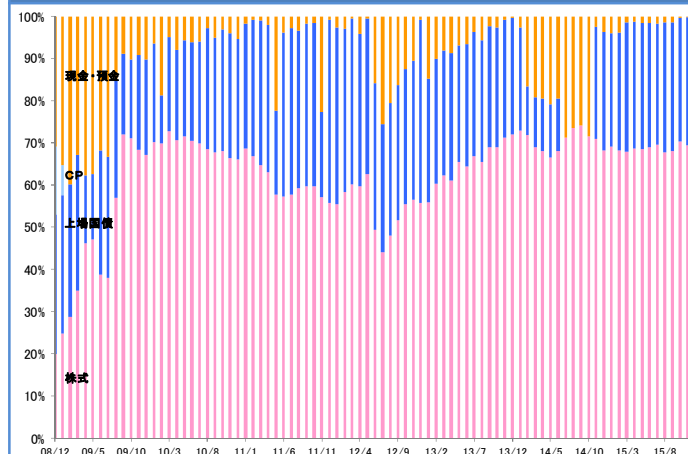
大型優良株が大幅に価格調整したことから、長期投資家にとって、優良株の株価のバリュエーションの魅力が増しており、12月の株式市場は、徐々に回復していくと見ている。VN指数の調整が更に進めば、550から560が下値抵抗線と考えている。長期投資家に対しては、調整局面で株価の魅力が増したブルーチップ株の購入を勧める。

2015年11月の純資産に占める株式比率は69.45%となっている。10月は70.24%だった。

金利推移(1年&10年国債)(15/11/30現在)



資産組入れ比率の推移(15/11/30現在)



【管理運用会社】

FPT Fund Management Joint Stock Company.

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
加入協会 日本証券業協会
主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



お申込メモ

お申込単位	10口以上 1口単位	
お申込価格	原則毎週金曜日を基準日とする受益証券の1口当り純資産価格 ※基準日の翌営業日に計算・確定され、基準日の翌々営業日に判明いたします。	
お申込日	基準日の1営業日前(原則毎木曜日) 12:00を締切といたします。	
払込日	1口当りの純資産価格判明日(原則毎週火曜日)を国内約定日として、原則基準日の翌金曜日を払込日といたします。	
お申込手数料	1口純資産価格(米ドル) × お申込口数に下記のお申込手数料を加算した金額を申し受けます。	
	1,000口未満	3.240% (税抜3.000%、税0.240%)
	1,000口以上10,000口未満	2.700% (税抜2.500%、税0.200%)
	10,000口以上50,000口未満	2.160% (税抜2.000%、税0.160%)
	50,000口以上100,000口未満	1.620% (税抜1.500%、税0.120%)
	100,000口以上	1.080% (税抜1.000%、税0.080%)
設定日	2008年10月31日(金)	
信託期間	無制限 ※ファンド資産が一定の水準を下回った場合は管理会社の裁量で償還する場合がございます。	
決算日	毎年12月末 ※設定後、最初の決算は2009年12月末といたします。	
営業日	東京、ベトナム、香港及びニューヨークにおいて銀行が営業することを許可された日といたします。 ※受託会社が作成するファンドカレンダーをご覧ください。	
分配方針	管理会社の裁量によって、分配することができます。	

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
 加入協会 日本証券業協会
 主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
 ●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



主なリスク

本ファンドには下記にあげるリスク等が存在いたします。ご投資に際しては、目論見書等ご覧いただき、本ファンドのリスクをよくご理解していただいた上で、投資家ご自身のご判断により、ご投資いただきますようお願い申し上げます。本ファンドへのご投資には、『投資確認書』を承りますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

価格変動のリスク	本ファンドの主な投資対象は、ベトナムにおける有価証券等です。その投資対象である有価証券等の価格の変動に伴い、本ファンドの純資産額は大きく変動いたします。これにより、ご投資いただいた投資元本を割込むことがございます。
信用リスク	本ファンドが投資を行う有価証券等の価格は、その有価証券を発行する企業の経営及び財務状況の変化、ならびにそれらの外部評価の変化、その他の信用状況の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。本ファンドは格付機関等による格付けを取得していません。
カントリーリスク	本ファンドの主な投資対象であるベトナムにおける有価証券等には、ベトナム特有のリスクが存在します。詳細は別途ベトナム株式等へ投資する際のリスクをご覧ください。
流動性リスク	本ファンドでは、買戻しに際して、原則 週1回の買戻し請求日にしか、買戻しができません。
為替リスク	本ファンドは米ドル建てであり、主な投資対象はベトナムにおける有価証券等であり、その通貨はベトナム・ドンで運用されております。原則として、為替ヘッジ等為替リスクを回避する手段を講じません。よって、本ファンドは為替変動による差損により、ご投資いただいた投資元本を割りこむことがございます。

ベトナム株式等へ投資する際のリスク

政治的リスク	ベトナムは、単一政党がすべての政府決定を担う社会主義体制であり、また現在、広範囲に及ぶ経済および法改革を実施している過程にある。改革の推進力が継続するかどうか、また、改革が成功であるかどうかは不確実である。さらに、ベトナムの法制は将来大幅に変更されることが予想されるため、将来の展開を予測または予期することは困難である。これらの変更がファンドの投資の価値に悪影響を与えることがある。
経済的リスク	ベトナムは日本をはじめ他国より国家支援を受けており、経済そのものへの他国の関与が大きい。また、輸出における米国および日本の比率が高く、主な輸出国である両国の経済動向に国内経済が大きく影響される可能性がある。政治体制の変化・政策の変化・法規制の強化等により、経済への大きな影響が発生する可能性がある。
関連法令の不確実性	ベトナムにおける有価証券市場および有価証券投資の法的枠組は最近改正され、本書提出日現在、完全には実施されていない。これがファンドの投資業績に影響を与える可能性がある。
法的リスク・税の不確実性	ベトナムの法律制度が投資家およびビジネス社会にとってより高い水準の信頼性および安心を与えるものとなるのはいつのことが予測することは困難である。加え、ベトナム税法ならびに税査定、徴収および税額控除制度は発展途上にある。今後法整備・税制度の変更により、当ファンドの運用に悪影響を及ぼすことがある。
ベトナム株式取引のリスク	ファンドが投資するベトナム証券市場に上場している株式の価格は、ベトナム証券市場が2000年に創設されたばかりの証券市場であり、先進国等のより発展した証券市場に比べ規模が小さく、流動性が乏しく、法整備等も緩く、証券市場全体が非常に不安定であることなどを理由に大きく変動してしまう可能性がある。
為替リスク	ファンドは、その他の通貨に自由に交換できないベトナムドン建てで投資を行い、収益を得る予定である。したがって、為替変動により、さらに、投資家はファンドが米ドル建てであり、投資家は、購入受益証券の買戻しの請求により米ドル以外の購入通貨で買戻し金を受領するときは、米ドルによる受益証券の価値が上昇しているにもかかわらず、その時の為替相場の状況次第では損失を被り、買戻し金が投資元本を下回る結果となる可能性がある。
未上場企業への投資リスク	ファンドは、資産の15%を限度にOTC取引を含む非上場株式への投資を行うことができる。非上場株式は、流動性が低く、情報開示においても不十分な場合が多い。投資会社の財務状況の悪化や倒産等により価格が急激な低下もしくは価値が0になる可能性がある。
取引相手先リスク (カウンターパーティーリスク)	管理会社は現地証券取引を行う証券会社の選定に細心の注意を払うが、決済日が約定日と異なる取引において、取引の相手側が受渡を決済日に履行しない場合には受渡が遅れる可能性がある。また、最悪の場合(相手方の倒産など)には、受渡自体が約束どおりに行われず、また、現地取次先証券会社による注文執行の際に、注文状況により執行が遅れる可能性がある。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
加入協会 日本証券業協会
主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは流動性のある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様へ帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目論見書(投資信託説明書)をご確認ください。